

インフルエンザ流行情報について（第17報）

●インフルエンザ流行情報

本県における平成30年第12週(3月19日～3月25日)のインフルエンザ定点当たりの患者報告数は4.19(第11週は7.33)となり、減少しました。

先週、県域のインフルエンザ流行警報は解除されましたが、古河保健所管内(10.13)において現在も地域警報継続中です。

県民の皆様には感染症対策の基本である「こまめな手洗い」、「咳エチケットの実践」をお願いいたします。

なお、茨城県衛生研究所において、平成29年9月4日から平成30年3月25日までの期間にインフルエンザウイルスを検出した182検体の種類の内訳は、AH3(A香港型)が43検体(23.63%)、AH1pdm09が51検体(28.02%)、B型が89検体(48.90%)となっており、うち1検体はAH3(A香港型)とB型の混合感染例です。

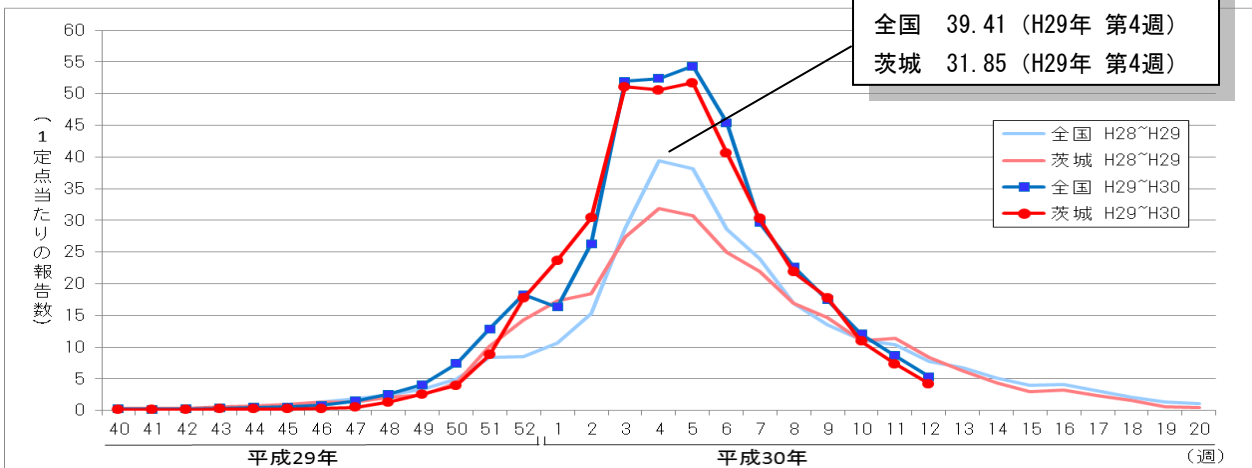
[昨シーズン全体で AH3(A香港型):75.6%, AH1pdm09:8.1%, B型:16.3%]

また、インフルエンザ流行情報および学級閉鎖等措置・集団発生等の状況については、感染症情報センターのホームページに掲載し、毎週木曜日に更新しています。

【茨城県感染症情報センターホームページURL】

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/index.html>

感染症発生動向調査(定点当たりの患者報告数の推移)※



※値は速報値です。今後数値に若干の変更が生じる場合があります。

インフルエンザの流行に関する警報・注意報について

- ① 定点当たりの患者報告数が**基準値(注意報: 10 警報: 30)**を超えた保健所区域には「地域注意報」又は「地域警報」を発令します。また、県全体において定点当たりの患者報告数が基準値を超えた場合には、「県全域注意報」又は「県全域警報」を発令します。
- ② **注意報**：流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があること、流行発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性があることを示します。
警報：大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。
なお、警報の解除は終息基準値(10)を下回ったときになります。

《各保健所管内のインフルエンザ流行状況》

12週の値は速報値です。今後数値に若干の変更が生じる場合があります。

保健所	調査期間： H30. 3. 19～H30. 3. 25 (第12週)			調査期間： H30. 3. 12～H30. 3. 18 (第11週)		
	定点数	患者数	定点当たりの患者報告数※	定点数	患者数	定点当たりの患者報告数※
水戸	17	43	2.53	17	83	4.88
ひたちなか	8	27	3.38	8	75	9.38
常陸大宮	8	22	2.75	8	73	9.13
日立	11	35	3.18	11	63	5.73
鉾田	5	29	5.80	5	36	7.20
潮来	8	33	4.13	8	36	4.50
竜ヶ崎	13	74	5.69	13	107	8.23
土浦	13	57	4.38	13	92	7.08
つくば	10	47	4.70	10	81	8.10
筑西	10	20	2.00	10	50	5.00
常総	8	31	3.88	8	41	5.13
古河	8	81	10.13	8	135	16.88
県全体	119	499	4.19	119	872	7.33

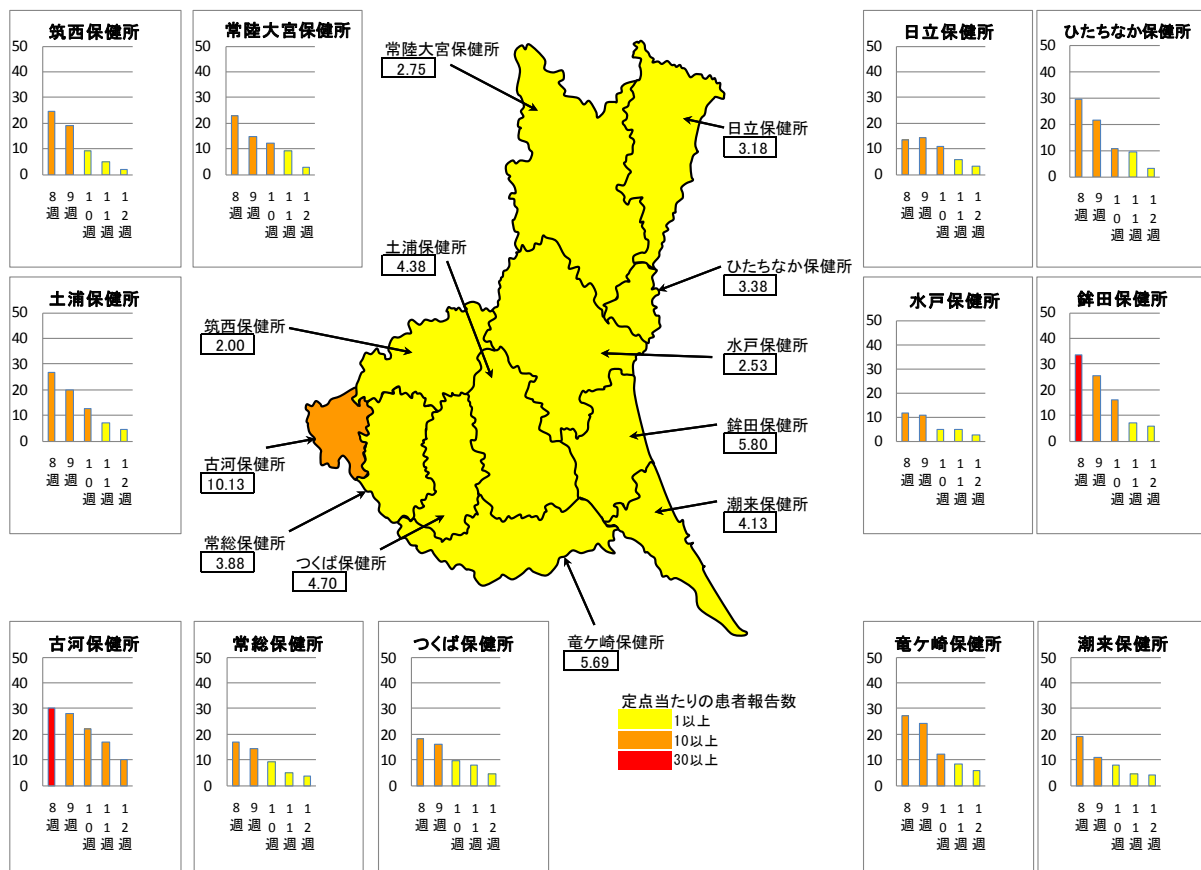
※ インフルエンザの定点当たりの患者報告数は1定点あたり1週間の平均患者数

インフルエンザの定点当たりの患者報告数 = $\frac{\text{インフルエンザ定点において1週間の間にインフルエンザと診断した患者数}}{\text{インフルエンザ定点数(県内に119医療機関[平成30年3月25日時点])}}$

・ 定点当たりの患者報告数が 1.0 を超えると流行期に入ったと判断します。

《茨城県内のインフルエンザ流行マップ》

● 2018年第12週（3月19日～3月25日）および過去4週間のインフルエンザ流行状況



※値は速報値です。今後数値に若干の変更が生じる場合があります。

茨城県のインフルエンザによる入院患者の概況

期間(報告週) 2018年12週

(1)入院患者の届出数

年齢別 \ 期間		2/19~2/25 (8週)	2/26~3/4 (9週)	3/5~3/11 (10週)	3/12~3/18 (11週)	3/19~3/25 (12週)	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計 ※1
入院患者数 ※1		46人	36人	24人	20人	12人	0人	0人	9人	30人	268人	276人	92人	675人
年齢別 内訳	1歳未満		1人			1人				2人	5人	5人	2人	14人
	1~4歳	4人	5人	2人		1人			2人	3人	13人	17人	8人	43人
	5~9歳	1人	1人		1人	1人			2人	7人	12人	11人	3人	35人
	10~14歳	1人	1人			1人			1人	1人	4人	5人	2人	13人
	15~19歳	1人		1人						1人	4人	2人	1人	8人
	20~29歳		1人								2人	3人	1人	6人
	30~39歳		1人		1人					1人	4人	1人	2人	8人
	40~49歳	3人	1人	2人		1人			1人	2人	13人	9人	4人	29人
	50~59歳		1人	1人	3人	1人					14人	12人	6人	32人
	60~69歳	6人	3人		2人					1人	31人	31人	5人	68人
	70~79歳	9人	6人	5人	4人	2人			1人	4人	62人	56人	17人	140人
80歳以上	21人	15人	13人	9人	4人				2人	8人	104人	124人	41人	279人

※1 基幹定点医療機関(県内13か所)からのインフルエンザによる入院患者の届出数。

※ 2017~2018シーズンは2017年36週(9/4~9/10)からスタートしています。

(1)入院患者の週別推移(全国)

年齢別 \ 期間(報告週)		2018年8週	2018年9週	2018年10週	2018年11週	2018年12週	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計 ※2
入院患者数 ※2		1,288人	1,106人	796人	632人	432人	64人	109人	350人	1,782人	7,522人	6,933人	2,966人	19,726人
年齢別 内訳	1歳未満	42人	32人	21人	19人	14人	3人	6人	15人	92人	241人	217人	86人	660人
	1~4歳	114人	89人	68人	73人	34人	10人	19人	56人	287人	823人	692人	264人	2,151人
	5~9歳	88人	63人	52人	25人	26人	9人	9人	53人	287人	653人	606人	166人	1,783人
	10~14歳	39人	26人	25人	22人	5人		3人	14人	88人	237人	224人	78人	644人
	15~19歳	13人	7人	6人	4人	4人		3人	6人	23人	56人	77人	21人	186人
	20~29歳	13人	13人	4人	5人	7人		1人		20人	86人	65人	29人	201人
	30~39歳	19人	12人	10人	8人	5人	3人		5人	41人	116人	98人	35人	298人
	40~49歳	28人	27人	23人	12人	6人	3人	1人	7人	43人	210人	158人	68人	490人
	50~59歳	47人	45人	30人	32人	14人	1人	2人	14人	48人	331人	256人	121人	773人
	60~69歳	123人	101人	78人	51人	43人	6人	10人	23人	163人	803人	647人	273人	1,925人
	70~79歳	247人	226人	140人	112人	70人	11人	21人	52人	254人	1,328人	1,250人	548人	3,464人
80歳以上	515人	465人	339人	269人	204人	18人	34人	105人	436人	2,638人	2,643人	1,277人	7,151人	

※2 基幹定点医療機関(約500カ所)からのインフルエンザによる入院患者の届出数。

《備 考》

インフルエンザの予防について

～ひろげるなインフルエンザ！ひろげよう咳エチケット！～

◆ インフルエンザにかからない、うつさないための対策

☆帰宅時の手洗い

手にウイルスがついたままにしない
ことが大切です



☆咳エチケット

咳やくしゃみをする時は
鼻や口をおさえましょう
マスクをしましょう



☆予防接種

◆ インフルエンザにかかった場合の対応

- ・ 早めに医療機関を受診して治療を受けましょう。
- ・ 安静にして、休養をとりましょう。特に、睡眠を十分にとることが大切です。
- ・ 水分を十分に補給しましょう。お茶やスープなど飲みたいもので結構です。
- ・ 一般的に、インフルエンザを発症してから3～7日間はウイルスを排出すると言われてい
ますので、その間は外出を控えましょう。



茨城県感染症情報センター
(茨城県衛生研究所企画情報部)
TEL 029-241-6652